

野田市水防計画 (資料編)

令和6年4月

野 田 市

目 次

第1章 重要水防区域	1
1-1 国土交通省管理の危険度評定基準	2
1-2 国土交通省管理重要水防箇所	4
1-3 野田市管理重要水防箇所	17
第2章 水門、水防施設及び輸送	18
2-1 水門施設（樋管）	19
2-2 水門施設（排水機場）	20
2-3 水門等操作の連絡系統図	21
2-4 水防施設	23
2-5 野田市道路啓開計画	24
第3章 水防作業	25
3-1 水防作業	26
第4章 水防活動実施報告書	40
4-1 水防活動実施報告書様式	41
第5章 参考資料	43
5-1 参考資料（水防法）	44
5-2 参考資料（住民周知資料例）	77

第 1 章 重要水防区域

第1章 重要水防区域

1-1 国土交通省管理の危険度評定基準

種 別	重 要 度		要 注 意 区 間
	A水防上最も重要な区間	B水防上重要な区間	
越水（溢水）	計画高水流量規模の洪水の水位が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量規模の洪水の水位と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
堤体漏水	<p>堤防の機能に支障が生じる堤体の変化の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変化が繰り返し生じている箇所。</p> <p>堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。</p> <p>水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。</p>	<p>堤防の機能に支障が生じる堤体の変化の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。</p> <p>堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。</p> <p>水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。</p>	
基礎地盤漏水	<p>堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。</p> <p>基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。</p> <p>水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。</p>	<p>堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関する変状が集中している箇所。</p> <p>堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。</p> <p>水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。</p>	
水衝・洗掘	<p>水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対策が未施工の箇所。</p> <p>橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。</p>	<p>水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。</p>	
工作物	<p>河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。</p> <p>橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等が計画高水流量規模の洪水の水位以下となる箇所。</p>	<p>橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量規模の洪水の水位との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。</p>	

工事施工			出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮締切り等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防・破堤跡・旧川跡			新堤防で築造後3年以内の箇所。 破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸閘			陸閘が設置されている箇所。

1-2 国土交通省管理重要水防箇所

令和5年度江戸川重要水防箇所一覧表

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	杆杭位置 (k. m)		
1	江左 59-1	工作物	B	左	関宿三軒家	59.0k 上 388m	1箇所	関宿水門橋
2	江左 59-2	旧川跡	要注	左	関宿町	59.0k 上 289m 59.0k 上 277m	12.0	旧川跡の堤防
3	江左 59-3	越水(溢 水) 旧川跡	B 要注	左	関宿町	59.0k 上 277m 59.0k 上 117m	160.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 旧川跡の堤防
4	江左 59-4	越水(溢 水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	左	関宿町	59.0k 上 117m 59.0k	117.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防
5	江左 58-1	越水(溢 水) 堤体漏水	B B	左	関宿町	59.0k 58.0k 上 219m	763.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
6	江左 58-2	越水(溢 水) 堤体漏水	B B	左	関宿江戸町	58.0k 上 219m 57.5k 上 449m	258.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
7	江左 57-1	越水(溢 水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	左	関宿江戸町	57.5k 上 449 57.5k 上 44m	405.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防
8	江左 57-2	(重点) 越水(溢 水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B B 要注	左	関宿江戸町	57.5k 上 44m 57.0k 上 420m	118.0	危険箇所(越水)(氾濫ブロック毎) 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防
9	江左 57-3	越水(溢 水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B B 要注	左	関宿元町	57.0k 上 420m 57.0k 上 355m	65.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防
10	江左 57-4	(重点) 工作物	A	左	関宿元町	57.0k 上 359m	1箇所	新関宿橋
11	江左 57-5	堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B 要注	左	関宿元町	57.0k 上 355m 57.0k 上 349m	6.0	堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	料杭位置 (k. m)		
12	江左 57-6	越水（溢 水） 堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B B 要注	左	関宿元町	57.0k 上 349m 57.0k 上 346m	3.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所 旧川跡の堤防
13	江左 57-7	越水（溢 水） 堤体漏水 基礎地盤 漏水	B B B	左	関宿元町	57.0k 上 346m 56.5k	837.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
14	江左 56-1	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	関宿内町	56.5k 55.5k	941.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
15	江左 55-1	越水（溢 水）	B	左	関宿内町	55.5k 55.0k 上 444m	55.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
16	江左 55-2	越水（溢 水）	B	左	西高野	55.0k 上 444m 54.5k 上 318m	623.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
17	江左 54-1	越水（溢 水）	B	左	中戸	54.5k 上 318 52.0k 上 420m	2396.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
18	江左 52-1	越水（溢 水）	B	左	柏寺	52.0k 上 420m 51.5k 上 235m	686.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
19	江左 51-1	越水（溢 水）	B	左	親野井	51.5k 上 235m 51.0k 上 30m	705.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
20	江左 51-2	越水（溢 水）	B	左	次木	51.0k 上 30m 50.0k 上 421m	628.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
21	江左 51-3	（重点） 工作物	A	左	関宿町	51.0k 上 3m	1箇所	宝珠花橋
22	江左 50-1	工作物	B	左	関宿町	50.5k 上 486m	1箇所	宝珠花橋歩道橋
23	江左 50-2	越水（溢 水）	B	左	東宝珠花	50.0k 上 421m 50.0k 上 185m	236.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
24	江左 50-3	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	東宝珠花	50.0k 上 185m 50.0k 上 173m	12.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R2江戸川左岸東宝珠 花地先堤防整備工事（R4.6）

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	料杭位置 (k. m)		
25	江左 50-4	越水（溢 水） 堤体漏水 新堤防	B B 要注	左	東宝珠花	50.0k 上 173m 49.5k 上 40m	599.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所 築堤後3年未満 R2江戸川左岸東宝珠 花地先堤防整備工事（R4.6）
26	江左 49-1	越水（溢 水）	B	左	東宝珠花	49.5k 上 40m 49.5k 上 37m	3.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
27	江左 49-2	越水（溢 水）	B	左	平井	49.5k 上 37m 48.5k 上 88m	903.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
28	江左 48-1	越水（溢 水）	B	左	岡田	48.5k 上 88m 47.5 上 31m	1054.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
29	江左 47-1	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	岡田	47.5k 上 31m 47.5k 上 30m	1.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
30	江左 47-2	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	東金野井	47.5k 上 30m 47.0k 上 424m	77.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
31	江左 47-3	越水（溢 水）	B	左	東金野井	47.0k 上 424m 47.0k 上 362m	62.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
32	江左 47-4	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	東金野井	47.0k 上 362m 47.0k 上 285m	77.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
33	江左 47-5	越水（溢 水）	B	左	東金野井	47.0k 上 285m 47.0k 上 282m	3.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
34	江左 47-6	（重点） 越水（溢 水）	B	左	東金野井	47.0k 上 282m 45.5k 上 481m	1272.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 氾濫危険水位設定箇所（野田観測所）
35	江左 45-1	工作物	B	左	東金野井	45.5k 上 462m	1箇所	金野井大橋
36	江左 45-2	越水（溢 水）	B	左	東金野井	45.5k 上 309m 44.5k 上 437m	873.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
37	江左 44-1	越水（溢 水）	B	左	尾崎	44.5k 上 437m 44.0k 上 261m	666.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
38	江左 44-2	（重点） 工作物	A	左	尾崎	44.0k 上 328m	1箇所	東武鉄道江戸川橋梁
39	江左 44-3	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	尾崎	44.0k 上 261m 44.0k 上 50m	211.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	料杭位置 (k. m)		
40	江左 44-4	越水（溢 水）	B	左	尾崎	44.0k 上 50m 44.0k 上 49m	1.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
41	江左 44-5	越水（溢 水）	B	左	岩名一丁目	44.0k 上 49m 43.0k 上 392m	566.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
42	江左 43-1	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	岩名一丁目	43.0k 上 392m 42.5k 上 254m	646.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
43	江左 42-1	越水（溢 水）	B	左	岩名一丁目	42.5k 上 254m 42.0k 上 483m	284.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
44	江左 42-2	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	岩名一丁目	42.0k 上 483m 42.0k 上 203m	280.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R3江戸川左岸岩名地 先堤防整備工事（R5.3）
45	江左 42-3	越水（溢 水）	B	左	岩名一丁目	42.0k 上 203m 42.0k 上 83m	120.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
46	江左 42-4	（重要） 越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	岩名一丁目	42.0k 上 83m 41.5k 上 219m	361.0	危険箇所（越水）（氾濫ブロック毎） 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R3江戸川左岸岩名地 先堤防整備工事（R5.3）
47	江左 41-1	越水（溢 水）	B	左	岩名一丁目	41.5k 上 219m 41.5k 上 119m	100.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
48	江左 41-2	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	岩名一丁目	41.5k 上 119m 41.0k 上 254m	356.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R2江戸川左岸岩名地 先堤防整備工事（R4.1）
49	江左 41-3	越水（溢 水）	B	左	岩名一丁目	41.0k 上 254m 41.0k 上 101m	153.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
50	江左 39-1	新堤防	要注	左	中野台	39.0k 上 418m 39.0k 上 414m	4.0	築堤後3年未満 R1江戸川左岸中野台 地先堤防整備工事（R3.3）
51	江左 39-2	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	中野台	39.0k 上 414m 39.0k 上 338m	76.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R1江戸川左岸中野台 地先堤防整備工事（R3.3）
52	江左 39-3	越水（溢 水）	B	左	中野台	39.0k 上 338m 39.0k 上 228m	110.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
53	江左 39-4	（重点） 工作物	A	左	中野台	39.0k 上 282m	1箇所	野田橋
54	江左 39-5	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	中野台	39.0k 上 228m 39.0k 上 98m	130.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R1江戸川左岸中野台 地先堤防整備工事（R3.3）

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	料杭位置 (k. m)		
55	江左 39-6	越水（溢 水）	B	左	中野台	39.0k 上 98m 38.5k 上 479m	141.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
56	江左 38-1	越水（溢 水） 堤体漏水	B B	左	中野台	38.5k 上 479m 38.5k 上 180m	299.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 堤体の変状の生じるおそれがある箇所
57	江左 38-2	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	中野台	38.5k 上 180m 38.5k 上 104m	76.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R1 江戸川左岸中野台 地先堤防整備工事（R3.3）
58	江左 38-3	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	今上	38.5k 上 104m 38.0k 上 468m	123.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R1 江戸川左岸中野台 地先堤防整備工事（R3.3）
59	江左 38-4	越水（溢 水）	B	左	今上	38.0k 上 468m 38.0k 上 455m	13.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
60	江左 38-5	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	今上	38.0k 上 455m 38.0k 上 215m	240.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R2 江戸川左岸今上地 先堤防整備工事（R4.3）
61	江左 38-6	越水（溢 水）	B	左	今上	38.0k 上 215m 38.0k 上 115m	100.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
62	江左 38-7	越水（溢 水） 新堤防	B 要注	左	今上	38.0k 上 115m 37.5k 上 329m	280.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足） 築堤後3年未満 R2 江戸川左岸今上地 先堤防整備工事（R4.3）
63	江左 37-1	越水（溢 水）	B	左	今上	37.5k 上 329m 35.5k 上 176m	2146.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 （流下能力不足）
64	江左 35-1	工作物	B	左	今上	35.0k 上 475m	1箇所	玉葉橋

令和5年度利根運河重要水防箇所一覧表

番号	図面 対象 番号	重要度		左 右 岸 別	重要水防箇所		延長 (m)	重要な理由
		種別	階級		地先名	杆杭位置 (k. m)		
1	運右 7-3	堤体漏水	B	右	上三ヶ尾	7.0k 上 121m 7.0k 上 91m	30	堤体の変状が生じるおそれがある箇所
2	運右 7-5	堤体漏水	B	右	上三ヶ尾	7.0k 上 30m 6.5k 上 509m	36	堤体の変状が生じるおそれがある箇所
3	運右 6-1	越水(溢 水) 堤体漏水	B B	右	上三ヶ尾	6.5k 上 509m 6.5k 上 381m	128	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所
4	運右 6-8	越水(溢 水) 堤体漏水	B B	右	上三ヶ尾	6.0k 上 77m 5.5k 上 394m	179	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所
5	運右 5-1	越水(溢 水) 基礎地盤 漏水	B B	右	上三ヶ尾	5.5k 上 394m 5.5k 上 322m	72	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
6	運右 5-2	越水(溢 水) 基礎地盤 漏水	B B	右	柏市大青 田	5.5k 上 322m 5.5k 上 101m	221	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
7	運右 5-3	越水(溢 水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水	B B B	右	柏市大青 田	5.5k 上 101m 5.5k 上 15m	86	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
8	運右 5-4	越水(溢 水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水	B B B	右	上三ヶ尾	5.5k 上 15m 5.0k 上 248m	243	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
9	運右 4-1	越水(溢 水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水	B B B	右	下三ヶ尾	4.5k 上 311m 4.5k 上 180m	131	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所
10	運右 4-2	越水(溢 水)	B	右	下三ヶ尾	4.5k 上 180m 4.0k 上 320m	402	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (流下能力不足)
11	2-10	越水(溢 水)	B	右	山崎	2.0k 上 362m 2.0k 上 299m	63	計画水位と現況堤防高の差が余裕高未満 (堤防高は計画堤防高未満)

令和5年度利根川重要水防箇所一覧表

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杆杭位置(k. m)		
1	利右 120-1	堤体漏水 旧川跡	B 要注	右	関宿三軒家	121.0k 121.0k 下 121m	120.8	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡
2	利右 120-2	堤体漏水 新堤防	B 要注	右	関宿三軒家	121.0k 下 121m 120.5k 下 190m	572.6	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 令和3年8月20日完成 R2利根川右 岸三軒家外堤防整備他工事
3	利右 120-3	堤体漏水	B	右	関宿三軒家	120.5k 下 190m 118.0k	2306.1	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
4	利右 120-4	工作物	B	右	関宿台町	120.5k 下 200m	1箇所	境大橋 桁下高不足かつ流下能力不足
5	利右 117-1	堤体漏水	B	右	関宿台町	118.0k 下 250m 116.5k	1252.1	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
6	利右 116-1	堤体漏水	B	右	新田戸	116.5k 116.5k 下 250m	250.5	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性・安全性照査)
7	利右 116-2	堤体漏水	B	右	新田戸	116.5k 下 250m 116.0k 下 250m	500.7	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
8	利右 115-1	堤体漏水	B	右	桐ヶ作	116.0k 下 250m 115.5k 上 220m	30.0	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (水防団意見反映)
9	利右 115-2	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	桐ヶ作	115.5k 上 220m 115.5k 上 165m	55.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (水防団意見反映)
10	利右 115-3	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	桐ヶ作	115.5k 上 165m 115.5k 上 75m	90.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (水防団意見反映)
11	利右 115-4	越水(溢水) 堤体漏水 水衝洗堀	B B B	右	桐ヶ作	115.5k 上 75m 115.5k 下 180m	255.4	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (水防団意見反映) 水衝部深掘れあり

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	秆杭位置(k, m)		
12	利右 115-5	越水(溢水) 堤体漏水 水衝洗堀	B B B	右	桐ヶ作	115.5k 下 180m 115.5k 下 215m	35.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(水防団意見反映) 水衝部深掘れあり
13	利右 115-6	越水(溢水) 堤体漏水 水衝洗堀	B B B	右	桐ヶ作	115.5k 下 215m 115.0k 下 100m	385.4	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(水防団意見反映) 水衝部深掘れあり
14	利右 114-1	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	古布内	115.0k 下 100m 115.0k 下 250m	149.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(水防団意見反映)
15	利右 114-2	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	古布内	115.0k 下 250m 114.5k 下 160m	409.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
16	利右 114-3	越水(溢水) 堤体漏水 水衝洗堀	B B B	右	古布内	114.5k 下 160m 114.0k 下 160m	499.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査) 水衝部深掘れあり
17	利右 113-1	堤体漏水 水衝洗堀	B B	右	古布内	114.0k 下 160m 113.5k 上 170m	170.1	堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査) 水衝部深掘れあり
18	利右 113-2	越水(溢水) 堤体漏水 水衝洗堀	B B B	右	古布内	113.5k 上 170m 113.5k	170.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査) 水衝部深掘れあり
19	利右 113-3	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	古布内	113.5k 113.5k 下 60m	60.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
20	利右 113-4	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	古布内	113.5k 下 60m 109.5k	3938.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
21	利右 109-1	越水(溢水)	B	右	木間ヶ瀬	109.5k 108.5k 上 188m	813.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足)
22	利右 108-1	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	小山	108.5k 上 188m 108.5k 上 147m	40.7	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足) 旧川跡

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杆杭位置(k. m)		
23	利右 108-2	越水(溢水)	B	右	小山	108.5k 上 147m 108.5k	147.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足)
24	利右 108-3	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	小山	108.5k 108.5k 下 250m	250.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
25	利右 108-4	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	小山	108.5k 下 250m 107.5k 下 250m	998.7	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性・安全性照査)
26	利右 107-1	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	小山	107.5k 下 250m 107.0k 下 250m	499.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
27	利右 106-1	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	小山	107.0k 下 250m 106.0k 下 61m	805.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
28	利右 105-1	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	小山	106.0k 下 61m 106.0k 下 112m	50.8	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
29	利右 105-2	越水(溢水) 基礎地盤 漏水 旧河川	B B 要注	右	蕙打	106.0k 下 112m 106.0k 下 254m	142.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所 旧川跡
30	利右 105-3	越水(溢水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B B 要注	右	船形	106.0k 下 254m 105.5k 上 25m	228.5	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所 旧川跡
31	利右 105-4	越水(溢水) 堤体漏水 基礎地盤 漏水 旧川跡	B B B 要注	右	船形	105.5k 上 25m 105.5k	25.4	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所 旧川跡
32	利右 105-5	越水(溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	船形	105.5k 105.5k 下 25m	25.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性) 旧川跡
33	利右 105-6	越水(溢水)	B B	右	船形	105.5k 下 25m 105.5k 下 251m	225.6	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満)

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杆杭位置(k, m)		
		堤体漏水 旧川跡	要注					堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性) 旧川跡
34	利右 105-7	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	蕙打	105.5k 下 251m 105.0k 上 150m	100.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 旧川跡
35	利右 105-8	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	船形	105.0k 上 150m 105.0k 上 90m	60.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 旧川跡
36	利右 105-9	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	船形	105.0k 上 90m 105.0k 上 45m	45.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 旧川跡
37	105-10	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	船形	105.0k 上 45m 105.0k 下 35m	80.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 旧川跡
38	利右 104-1	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	船形	105.0k 下 35m 105.0k 下 105m	70.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 旧川跡
39	利右 104-2	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	船形	105.0k 下 105m 105.0k 下 170m	65.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 旧川跡
40	利右 104-3	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	蕙打	105.0k 下 170m 105.0k 下 180m	10.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 旧川跡
41	利右 104-4	越水(溢水)	B	右	蕙打	105.0k 下 180m 105.0k 下 250m	70.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満)
42	利右 104-5	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	蕙打	105.0k 下 250m 104.5k 下 30m	280.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
43	利右 104-6	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	蕙打	104.5k 下 30m 104.5k 下 85m	55.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
44	利右 104-7	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	蕙打	104.5k 下 85m 104.0k 上 215m	200.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
45	利右 104-8	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	104.0k 上 215m 104.0k	215.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
46	利右 104-9	工作物	B	右	目吹	104.0k 上 200m	1箇所	芽吹大橋 桁下高不足かつ流下能力不足
47	利右 104-10	工作物	B	右	目吹	104.0k 上 200m	1箇所	芽吹大橋側道橋 流下能力不足
48	利右 103-1	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	104.0k 104.0k 下 250m	250.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性・安全性照査)

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杆杭位置(k, m)		
49	利右 103-2	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	104.0k 下 250m 103.5k 上 220m	30.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
50	利右 103-3	旧川跡	要注	右	目吹	103.5k 上 20m 103.5k 下 60m	80.1	旧川跡
51	利右 103-4	越水(溢水)	B	右	目吹	103.5k 下 65m 103.5k 下 70m	5.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満)
52	利右 103-5	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	103.5k 下 70m 103.5k 下 150m	80.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
53	利右 103-6	(重点) 越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	103.5k 下 150m 103.0k 上 60m	290.3	危険箇所(越水) 右岸 103.1k 付近 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
54	利右 103-7	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	103.0k 上 60m 103.0k 下 40m	100.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
55	利右 102-1	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	目吹	103.0k 下 40m 103.0k 下 180m	140.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査)
56	利右 102-2	越水(溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	目吹	103.0k 下 180m 103.0k 下 250m	70.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所(安全性照査) 旧川跡
57	利右 102-3	越水(溢水) 旧川跡	B 要注	右	目吹	103.0k 下 250m 102.5k 上 125m	125.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満) 旧川跡
58	利右 102-4	越水(溢水)	B	右	目吹	102.5k 上 125m 102.5k 下 25m	150.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満(堤防高は計画堤防高未満)

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杆杭位置(k, m)		
59	利右 102-5	越水(溢水) 水衝洗堀	B B	右	目吹	102.5k 下 25m 102.0k 上 175m	300.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 水衝部深掘れあり
60	利右 102-6	越水(溢水) 水衝洗堀	B B	右	目吹	102.0k 上 175m 102.0k 上 140m	35.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 水衝部深掘れあり
61	利右 102-7	越水(溢水)	B	右	目吹	102.0k 上 140m 102.0k 上 125m	15.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足)
62	利右 102-8	越水(溢水)	B	右	目吹	102.0k 上 125m 101.5k 下 250m	874.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満)
63	利右 101-1	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	木野崎	101.5k 下 250m 101.0k 下 20m	270.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
64	利右 100-1	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	木野崎	101.0k 下 20m 101.0k 下 65m	45.3	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
65	利右 100-2	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	木野崎	101.0k 下 65m 100.5k 下 55m	492.6	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
66	利右 100-3	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	木野崎	100.5k 下 55m 100.5k 下 120m	65.1	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
67	利右 100-4	越水(溢水) 基礎地盤 漏水	B B	右	木野崎	100.5k 下 120m 99.5k 上 267m	780.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体(基礎地盤漏水の土質等)の機能 に支障が生じる可能性がある箇所
68	利右 99-1	越水(溢水)	B	右	木野崎	99.5k 上 267m 99.5k 上 227m	40.0	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満)
69	利右 99-2	堤体漏水	B	右	三ツ堀	99.0k 上 85m 99.0k 上 80m	5.3	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
70	利右 99-3	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	三ツ堀	99.0k 上 80m 99.0k 下 144m	223.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)

番号	図面対象番号	重要度		左右岸別	重要水防箇所		延長(m)	重要な理由
		種別	階別		地先名	杣杭位置(k, m)		
71	利右 98-1	堤体漏水	B	右	三ツ堀	99.0k 下 144m 99.0k 下 247m	103.3	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
72	利右 98-2	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	三ツ堀	99.0k 下 247m 99.0k 下 287m	40.2	堤防が低く背後家屋が浸水する可能性がある区間 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (堤防脆弱性)
73	利右 98-3	(重点) 越水(溢水)	B	右	三ツ堀	99.0k 下 287m 98.5k 下 58m	344.9	堤防が低く背後家屋が浸水する可能性 がある区間 危険箇所(越水) 右岸 98.5k 付近 計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満)
74	利右 98-4	(重点) 越水(溢水)	A	右	三ツ堀	98.5k 下 237m 98.0k 上 121m	168.3	無堤部であり、計算水位より低い家屋 があり注意を要する区間 危険箇所(越水) 右岸 98.2k 付近 計算水位と現況堤防高以上(堤防高は 計画堤防高未満)
75	利右 97-1	堤体漏水	B	右	瀬戸	98.0k 下 241m 97.5k 上 196m	65.3	堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
76	利右 97-2	越水(溢水) 堤体漏水	B B	右	瀬戸	97.5k 上 196m 97.5k 下 60m	255.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査)
77	利右 97-3	越水(溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	瀬戸	97.5k 下 60m 96.5k 下 17m	965.9	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(流下能力不足) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡
78	利右 96-1	越水(溢水) 堤体漏水 旧川跡	B B 要注	右	瀬戸	96.5k 下 17m 96.5k 下 114m	97.2	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未 満(堤防高は計画堤防高未満) 堤体の変状が生じるおそれがある箇所 (安全性照査) 旧川跡

1-3 野田市管理重要水防箇所

1. 河川等

利根川・江戸川の水位を確認することとともに、座生川及びくり堀川の水位についても降雨を含めて確認すること。

(1) 座生川

座生川の氾濫注意水位（警戒水位）（Y P + 6.5 m）は、江戸川の水防団待機水位（通報水位）（Y P + 8.1 m）より遥かに低いため野田市周辺への降雨状況のみならず、ダム上流部への降雨またはダムの放流状況を適宜確認して、座生川樋門及び排水機場操作要領により運転をして、内水被害が発生しないように心がけること。

(2) くり堀川・江川及び三ヶ尾排水路

降雨状況によっては巡回を行い、内水被害が発生し、またはすると思われるときは樋管・排水機場の管理者に通報してポンプ等の運転をするとともに必要がある場合は、堤防等の低い部分に土のうを積んで防御をすること。

(3) 樋管・排水機場

野田市が管理している樋管・排水機場は河川の水位に注意し、必要ある時は管理者に通報し、運転操作の指示をする。

2. 汚水中継ポンプ施設等

野田市内への降雨状況によっては、それぞれの施設へパトロールして正常に作動しているか確認し、適切な処置をする。

施設は次のものがある

◎川間南汚水中継ポンプ場、浅間下排水ポンプ場、平井汚水中継ポンプ場
◎梅郷第1樋管、山崎排水樋管
◎マンホールポンプ（七光台・すみらんど・鶴奉・花井臨港・上花輪・川間南・沼端・尾崎・清水公園東・台町第1・台町第2・桐ヶ作・親野井第1・上原第1・上原第2・上原第3・上原第4・上原第5・荒井第1・立山第1・上羽貫第1・上羽貫第2・上羽貫第3・七光台西・大殿井真福寺・西三ヶ尾倉ノ端・南部工業団地・野田工業団地1・野田工業団地2・愛宕東・中里工業団地・七光台幹線・山崎上宿・白鷺・野田梅郷第1号・野田梅郷第2号・野田梅郷第3号・野田梅郷第4号・野田梅郷第5号・野田梅郷第6号）
◎排水ポンプ（親野井・向ノ内・古布内・新宿・ひがし台・関宿台町・羽貫・中地・殿山・六丁・蕃昌・尾崎）

3. 道路冠水・側溝越流

野田市内に局地的に強い雨または長時間の降雨があった場合は、市内をパトロールし、必要に応じて排水ポンプ等を使用して道路冠水及び浸水を未然またはその被害を最小限に留めるように作業をするものとする。

該当箇所は次のものである

境・杉戸線（火の見下）・中戸地区（東葛飾病院付近）・我孫子関宿線柏寺落し堀・古布内山坪地区・ひがし台団地周辺・台町東調整池付近・関宿ボデーショップ付近・河井会館付近・いちいのホール周辺・関宿高校六丁四反水路・川間ガード下・ライフケア付近・花井東（千葉マツダ野田店付近）・古紙リサイクルセンター（株今井付近）・西三ヶ尾旧イワブチ化成付近等
--

第2章 水門、水防施設及び輸送

第2章 水門、水防施設及び輸送

2-1 水門施設（樋管）

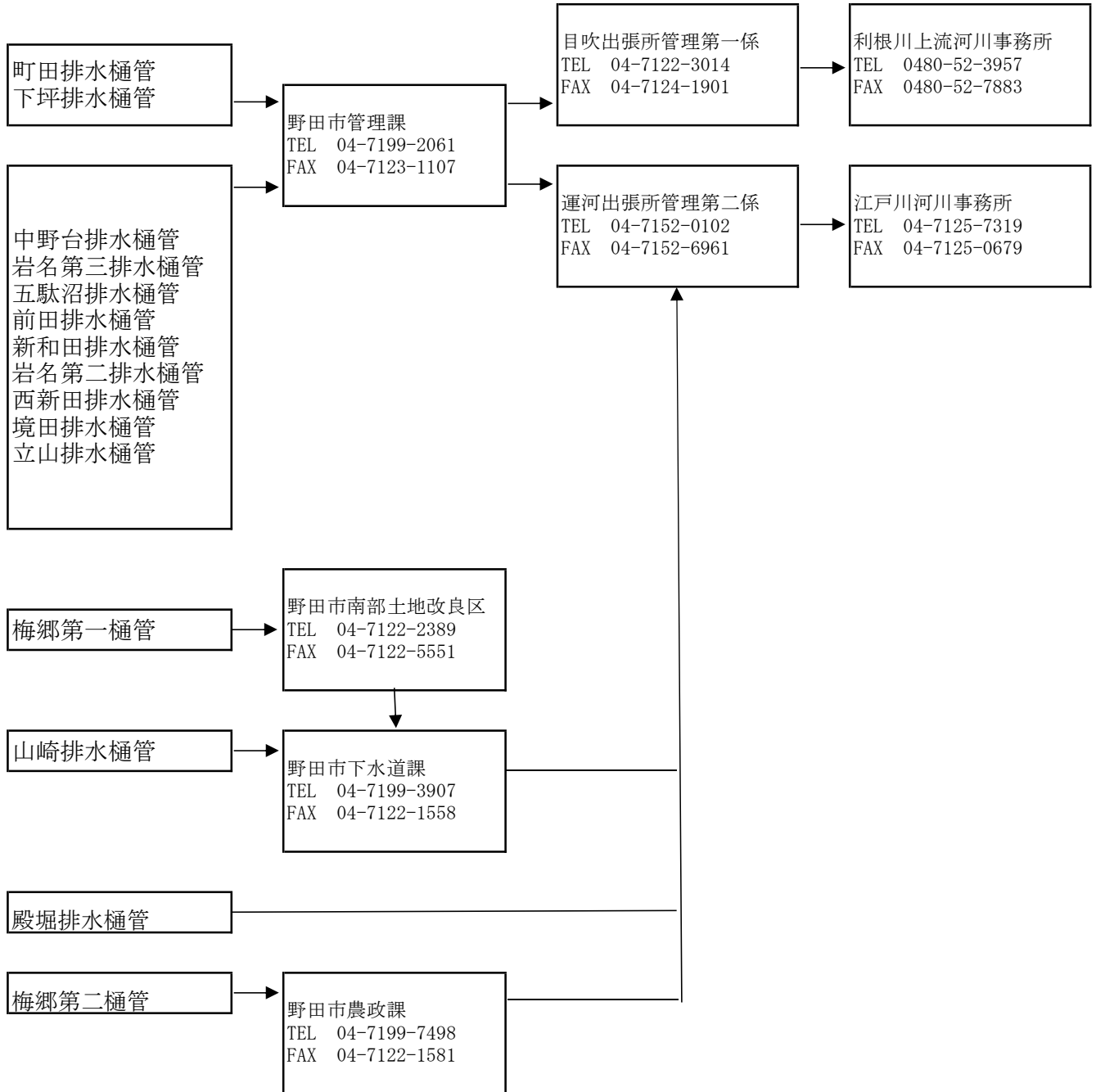
記号	河川名	施設名	位置及び地先名	操作員氏名及び連絡先	操作方法及び操作基準	門扉の形式・寸法
1	利根川	町田排水樋管	右98.5k上205m 三ツ堀地先	別紙による	自動 逆流現象：閉 順流時：開	鋼製スライドゲート 0.59m×0.62m×1門
2	利根川	下坪排水樋管	右99.0k下90m 三ツ堀地先	別紙による	自動 逆流現象：閉 順流時：開	鋼製スライドゲート 0.45m×0.50m×1門
3	江戸川	梅郷第二排水樋管	左35k下199.8m 深井新田地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	鋼製スライドゲート 1.8m×1.8m×1門
4	江戸川	中野台排水樋管	左39.5k下24m 中野台地先	別紙による	電動 逆流現象：閉 順流時：開	ヒューム管 Φ0.75m×31.50m
5	江戸川	岩名第三排水樋管	左41.5k下170m 岩名地先	別紙による	電動 逆流現象：閉 順流時：開	コンクリート函 Φ0.45m×26.73m
6	江戸川	五駄沼排水樋管	左45.0k下103m 尾崎地先	別紙による	電動 逆流現象：閉 順流時：開	コンクリート函 3.125m×2.9m×2連
7	江戸川	殿堀排水樋管	左45.5k下155m 東金野井地先	別紙による	フラップゲート 自然流下	ヒューム管 Φ0.30m×34.0m
8	江戸川	前田排水樋管	左46.0k上250m 東金野井地先	別紙による	フラップゲート 自然流下	ヒューム管 Φ0.50m×36.50m
9	江戸川	新和田排水樋管	左42.5k上80m 岩名地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	鉄製スライドゲート 1.5m×1.5m×1門
10	江戸川	岩名第二排水樋管	左42.0k上145m 岩名地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	ヒューム管 Φ0.9m×46.78m
11	利根運河	西新田排水樋管	右2.0k下100m 西深井地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	ヒューム管 Φ0.6m×15.50m
12	利根運河	山崎排水樋管	右2.5k下100m 山崎地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	鉄製スライドゲート 2.1m×2.1m×1門
13	利根運河	境田排水樋管	右4.5k上200m 下三ヶ尾地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	ヒューム管 Φ0.8m×23.30m
14	利根運河	立山排水樋管	右5.5k下100m 上三ヶ尾地先	別紙による	手動 逆流現象：閉 順流時：開	鉄製スライドゲート 1.0m×1.2m×1門
15	利根運河	梅郷第一樋管	右1.6k上8m 西深井地先	別紙による	電動 逆流現象：閉 順流時：開	鋼製ローラーゲート 5.5m×3.2m×2門

2-2 水門施設（排水機場）

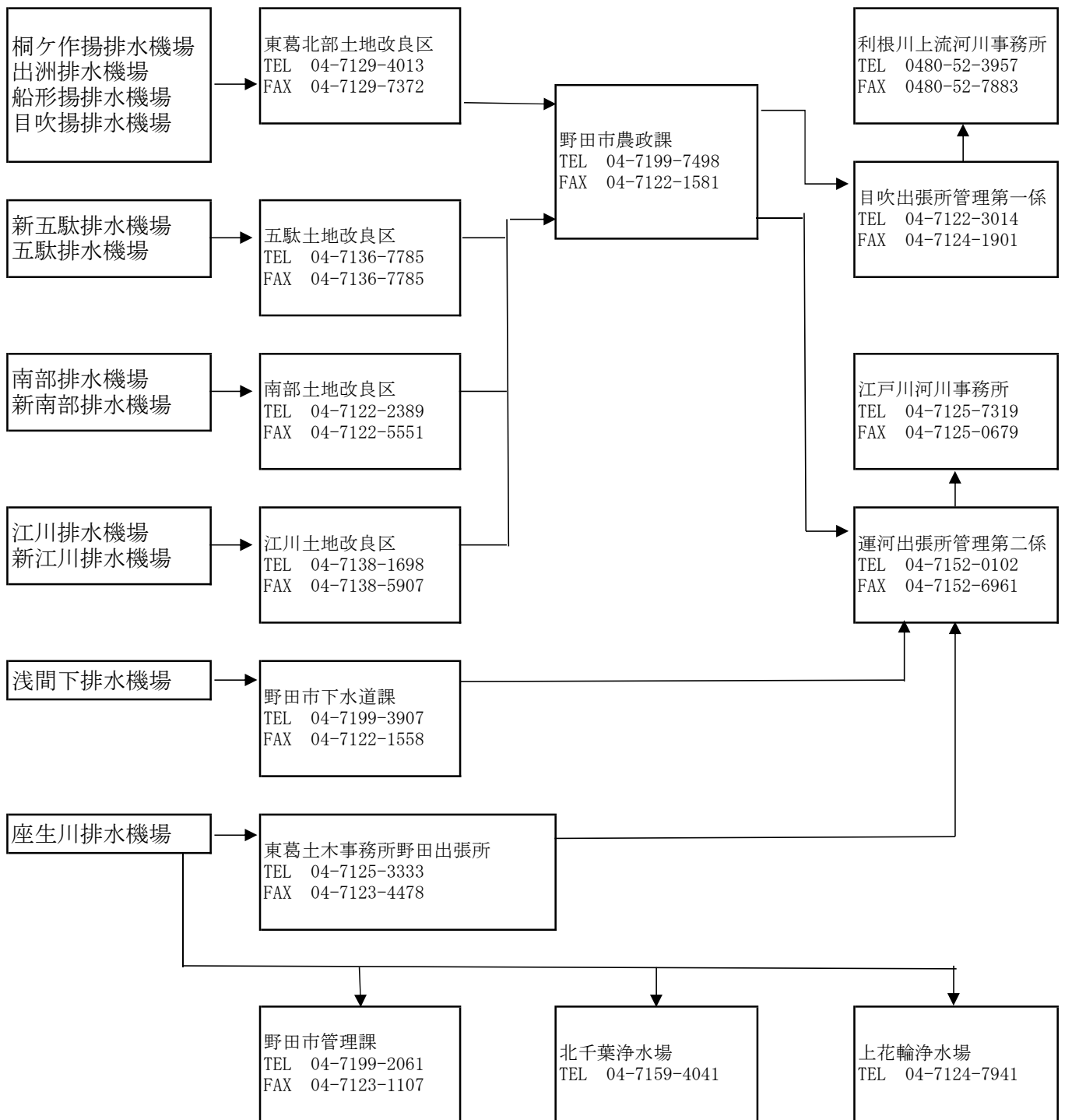
記号	河川名	施設名	地先名	ポンプ施設					操作員氏名及び連絡先
				形式	口径 (mm)	排水量 (m ³)	出力 (kw)	台数	
1	利根川	桐ヶ作揚 排水機場	桐ヶ作地先	横軸斜流	800	3.50	110	1	東葛北部土地改良区 7129-4013
					1,000		220	1	
2	利根川	出州 排水機場	木間ヶ瀬地先	横軸斜流	1,550	10.50	550	2	農政課 (東葛北部土地改良区) 7125-1111
3	利根川	船形揚 排水機場	船形地先	横軸斜流	1,350	10.60	400	2	東葛北部土地改良区 7129-4013
					1,000		185	1	
4	利根川	目吹揚 排水機場	目吹地先	横軸斜流	1,200	4.00	240	1	東葛北部土地改良区 7129-4013
					800		132	1	
5	江戸川	新五駄 排水機場	東金野井地先	横軸斜流	1,000	5.82	170	1	農政課 (五駄土地改良区) 7125-1111
					1,350		330	1	
6	江戸川	五駄 排水機場	東金野井地先	渦巻	800	1.86	125	1	五駄土地改良区 7129-4966
					500		50	1	
7	江戸川	座生川 排水機場	岩名地先	立軸斜流	2,400	12.50	(PS) 1,600	4	管理課 7125-1111
8	江戸川	浅間下 排水機場	中野台地先	立軸斜流	1,000	120.00	(PS)	2	下水道課 7125-1111
					80	0.70	180	1	
9	江戸川	南部 排水機場	深井新田地先	横軸斜流	600	0.70	45	2	南部土地改良区 7122-2389
10	利根運河	江川 排水機場	上三ヶ尾地先	渦巻 横軸渦巻 斜流	800	2.50	150	2	江川土地改良区 7138-1698
11	利根運河	新江川 排水機場	上三ヶ尾地先	立軸斜流	1,100	6.00	400	2	農政課 (江川土地改良区) 7125-1111
12	利根運河	新南部 排水機場	西深井地先	横軸斜流	1,500	17.13	550	3	農政課 (南部土地改良区) 7125-1111

2-3 水門等操作の連絡系統図

(樋管)



(排水機場)



2-4 水防施設

河川名	水防倉庫名	設置場所 (設置年月日)	水防資材						水防器材													
			S.K 土 の う (枚)	S.K パ イ ル (本)	繩 (玉)	防 水 シ ト (枚)	丸 太 く い (本)	鉄 線 (kg)	そ の 他	竹 と げ 鎌 (丁)	掛 矢 (丁)	手 斧 (丁)	鉄 ハ ン マ (丁)	ス コ プ (丁)	鎌 小 (丁)	ナ タ 包 丁 (丁)	ペ ン チ (丁)	鋸 鎌 (丁)	木 バ サ ミ (丁)	の こ ぎ り (丁)	杭 打 用 タ コ (丁)	その他
利根川	野田市小山水防倉庫	野田市小山 3127番地 S.45.7.31設置 33m ²	2,500	87	15	2	31	2			1	0	1	33	3	1	1	2	0	1	0	
江戸川	野田市南コミュニティセンター	野田市山崎 2008番地 H.1.5.1設置 49m ²	1,000	100	29 (丸)	1	39	1		6	8	11	9	10	0	8	0	0	0	0	4	
利根川 江戸川	関宿支所	野田市東宝珠花 237番地 S.46設置 33.05m ²	1,200	133	1	2		0		13	7	2	1	16	1	2	0	0				つるはし2
利根川	野田市南分署水防資器材倉庫	野田市二ツ塚 139-91番地 H4.3.31設置 14.6m ²	2,500	189	6 (丸)	32	3				23	11		63	9		2	10				木杭 28
江戸川	野田市消防署北分署	野田市船形 1550-2番地	1,600		24		3				0	0		33								

